

地場産業シリーズ「いろいろな産業展」を開催

－金属加工産業だけじゃない燕市の産業を紹介します－

燕市産業史料館では、金属加工業以外の産業に焦点をあてた「地場産業シリーズいろいろな産業展」を12月1日から開催します。燕市は金属加工産業が盛んなまちとして、広く知られていますが、木綿や鋳物、農機具産業なども盛んであったという歴史があります。本展では、昭和初期の産業の歴史を物語る写真や、農機具など現在あまり使われていない製品、当時の町の資料などの展示を通じて、かつての諸産業を紹介します。

【地場産業シリーズ「いろいろな産業展」の概要】

- 1.期 間：12月1日(金)～令和6年1月14日(日)
- 2.時 間：午前9時～午後4時30分
- 3.休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日)、12月29日(金)～1月3日(水)
- 4.会 場：燕市産業史料館(燕市大曲4330-1) 別館 企画展示室
- 5.入館料：大人 400円
小・中・高校生 300円
※市内小中学生と付き添いの保護者1名は、ミュージアムパスポート持参で入館無料
- 6.内 容：木綿産業、鋳物産業、農機具産業などの歴史を物語る写真や製品、資料展示
主な展示内容
・ 鋳造現場や昭和期に製造された製品の写真展示
・ 織物工場の外観や製造現場の様子が分かる写真展示
・ 当時の農機具の実物展示 など
- 7.展示数：約30点



▲産業史料館 X (旧ツイッター)



本件についてのお問い合わせ先
燕市産業史料館：齋藤、桑原
電話：0256-63-7666 (直通)